

## 令和7年度第3回広島市産業廃棄物処理計画検討会議 議事要旨

- 1 日時  
令和7年12月23日（火） 午後6時45分～午後7時45分
- 2 場所  
広島市役所本庁舎14階第7会議室
- 3 出席者
  - (1) 委員（敬称略）  
西嶋 渉（座長）、岡田 欣也、崎田 省吾、寒川 起佳、中川 明雄
  - (2) 事務局（市）  
業務部長、産業廃棄物指導課長
- 4 次第
  - (1) 開会
  - (2) 議題  
広島市産業廃棄物処理指導計画の策定について
  - (3) 閉会
- 5 公開・非公開の別  
公開
- 6 傍聴人の人数  
0名
- 7 会議資料
  - ・ 広島市産業廃棄物処理指導計画(案)

## 8 発言の要旨

| 発言者       | 発言要旨  |
|-----------|---|
| 西嶋座長      | ・ 電子マニフェストについて、12ページ（DXの推進）に記載してある8割と、17ページ（指標・目標）に記載してある電子マニフェスト加入割合65.2パーセントで数字に差があるのはなぜか。  |
| 事務局       | ・ 12ページ（DXの推進）では、排出事業者が提出したマニフェスト交付状況報告のうちエクセルなどの電子データ及び電子マニフェストで提出されたものを合わせると8割と記載しているものである。17ページ（指標・目標）では、市が許可している処理業者について、電子マニフェストに加入している業者の割合を記載している。                           |
| 崎田委員      | ・ 34ページに電子マニフェストの利用料等を掲載しているのは、良いと思う。思ったよりも料金は高くない印象だ。  |
| 西嶋座長      | ・ リーフレットを作成するということだが、計画では、業界団体を通じた配布、市ホームページでの掲載を行うこととなっている。せっかく作成したリーフレットについて、周知をどうしていくかということが問題である。できるだけ見てもらいたいということがある。優良な企業は社内でも周知していくと思うが、そうでない業者もある。どのような広報の方法をとれば情報が届くのか。    |
| 中川委員      | ・ 広島県資源循環協会に加入している業者への周知は可能であるが、それ以外の業者へは難しい。問題は広島県が許可している業者だと思う。広島市の許可業者に対してだけでは全体に波及はしない。市のホームページへの掲載や県の許可業者への配布が考えられる。全体に対しての周知が必要だと思う。<br>・ 県外の収集運搬業者もいるので、処分業者からのアプローチが必要だと思う。 |
| 西嶋座長      | ・ 市が全部直接配布するのではなく、業界団体と協力して行うのが良いのではないか。  |
| 岡田委員      | ・ リーフレットは市のホームページで公開するのか。   |
| 産業廃棄物指導課長 | ・ その予定である。  |
| 岡田委員      | ・ ホームページに掲載されていると、使われている図表を切って貼ったりできる。社員教育等で使用でき、ありがたい。   |
| 事務局       | ・ 今回の計画策定に併せて、建設廃棄物のリーフレットの改訂も予定している。周知について業界においてもぜひ協力してもらいたい。  |
| 岡田委員      | ・ 日建連では、毎年、広島市の協力も得て、環境講習会を行っており、その講習会の資料として配布することも可能である。日建連の活動を活かしてもらえればと思う。   |
| 西嶋座長      | ・ リーフレットは紙面であり、多くを入れすぎると逆にマイナスになる。ホームページにおいて、情報を充実させてほしい。   |
| 西嶋座長      | ・ 広島市で年間に発覚する不法投棄の件数はどの程度か。   |
| 産業廃棄物指導課長 | ・ 比較的大きなもので新たに発覚するのは年間5件程度である。ただし、発覚してもすぐ撤去される事例もある。  |
| 西嶋座長      | ・ 誰が不法投棄したか、どのくらい分かるのか。   |
| 業務部長      | ・ 道路沿いに車から落とすこともあり、そのような場合は行為者が見つからない。  |
| 中川委員      | ・ この計画について、広島県資源循環協会の会合等で説明してほしい。   |
| 西嶋座長      | ・ 32ページの野積みに係る記載部分について、何を問題としているか分かり難い。   |
| 業務部長      | ・ 一般廃棄物を所管する部署と産業廃棄物を所管する部署が一体的に対応しないといけないという、市としての体制に関する問題意識を説明するために記述している。  |

|      |   |
|------|---|
| 西嶋座長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 問題意識は了解したが、この記載では伝わりにくいのではないか。野積みというと不法投棄をイメージする。一般廃棄物と産業廃棄物の両面からの指導が必要な場面があることを説明したほうが良いと思う。</li> </ul>   |
| 西嶋座長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ３３ページの可視化とは、何をすることを想定しているのか。</li> </ul>  |
| 事務局  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 例えば、多量排出事業者の実績報告については、市のホームページで公開しているが、再生利用の取組状況等を、よりわかりやすく公表することを考えている。</li> </ul>  |
| 西嶋座長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 可視化について、図示するなどイメージが分かるようにした方が良いのではないか。</li> </ul>  |
| 西嶋座長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ３８ページの計画の推進について、内容が少ないのではないかと思う。スケジュール的な記述がもっと必要ではないか。もう少し書き込めないか。いつ検証し、改善するのか等が分からない。</li> </ul>  |
| 業務部長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎年度、検証、改善を行うこととしている。５年間における大きな流れは記載していないところではある。</li> </ul>  |
| 西嶋座長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少し考えてもらった方が良いと思う。５年間は長いので、毎年度検証するにしても、中間で見直しをかけることも必要になるのではないかと思う。</li> </ul>  |
| 寒川委員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検証、見直しを毎年やるのか、５年間でやるのか、分かり難い。</li> </ul>   |
| 西嶋座長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リーフレットはいつ作成し、配布するのか、例えば、紙で保持しているデータをどう電子化するのか、可視化をどうするのかなど、各施策について、スケジュール的においていかないと、実行しないことにもなりかねない。施策を始める前までには、スケジュールを作成しておく必要がある。</li> </ul>   |
| 崎田委員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スケジュールが予定通りにならないことも多いと思うが、途中で振り返りの期間をつくれば、問題ないのではないか。</li> </ul>   |
| 業務部長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内部で細かなスケジュールを持つておくことは必要であるが、対外的にどこまで出すかということは検討の必要がある。</li> </ul>  |
| 西嶋座長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いくつか質問・意見があったが、できる範囲で検討してもらえればと思う。</li> </ul>  |
| 業務部長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いただいた意見を踏まえ、計画の策定作業を進めていく。これから、仕上げの段階に入るが、最終調整を行う中で、表現等一部変更が生じる場合もあるので、ご了承いただきたい。</li> <li>・ 計画が完成した後は、本書をお配りする。</li> <li>・ 広島市産業廃棄物処理指導計画の着実な推進に向けて、引き続き、ご指導のほど、お願い申し上げます。</li> </ul> |